

くらしの
相談など、
いつでも
お気軽に

日本共産党 武蔵野市議団ニュース

2010年2月14日

No.124

《連絡先》

梶 雅子 47-9391
橋本 しげき 36-3110

発行 日本共産党武蔵野市議団 Tel 60-1888 fax 51-9485

武蔵野市は、『第3次子どもプラン武蔵野』で、「子ども関係施策にかかる費用などを考慮して、公立保育園の運営形態の見直し（運営主体の変更）を行ないます」とはっきり書き、市民の疑問や反対の声を押し切り、民営化を打ち出しました。

父母や市民、公・私立保育園の保育士が「公立保育園を守ろう」と、1月29日に320人以上の参加で、「つどい」を開きました。2月9日には、邑上市長に要望書と、1万9000人の署名を手渡しました。署名は引き続き3月まで取り組まれています。

日本共産党武蔵野市議団も、代表質問や一般質問で公立保育園の民営化はしないことを要求しています。

三鷹駅北口の武蔵野タワーズ南側に4階建ての大型パチンコ店（パチンコ台は最大700台）を建設する計画があり、事業者は3月中の着工を計画しています。

市民からは、「武蔵野の玄関口に大型パチンコ店はふさわしくない」、「今のパチンコはギャンブル性が高い。青少年への影響が心配」など、計画の白紙撤回を求める声が広がっています。市民有志の呼びかけで、建設中止などを求める市議会への陳情署名運動がすすんでおり、2月8日に2378筆が市に提出されました。建設委員会では2月8日にこの陳情が審議されましたが、次回3月9日に継続審議になりました。

また、西久保一丁目町会は、2月8日に地域14団体の連名で、パチンコ店計画を「白紙に戻すよう指導すること」を求める要望書を市長に提出しています。

世論と運動の広がりこそが行政の背中を押す力になると考えます。出店反対の声をあげていきましょう。



2月8日の建設委員会で、「下水道使用料の改定について」の行政報告がありました。内容は、「武蔵野市下水道使用料等検討委員会」が2月に答申をだしました。答申では、基本使用を現行400円から450円に、従量使用量を現行より5円上げる。普通家庭で1ヵ月150円の値上げになるというもので、市民のくらしが大変なときにとんでもない答申です。3月議会に条例改定の議案が提案されます。

3月議会がはじまります

2月23日(火)～3月26日(金)

請願の受付は2月17日です

多数の方の傍聴をお願いします